

平成 19 年 2 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 ミクニ  
 代表者名 代表取締役社長 生田允紀  
 (コード番号 7247 東証第 2 部)  
 問合せ先 執行役員 財務・経理本部長 櫻井榮一  
 (TEL. 03 - 3833 - 0392 )

平成 19 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 11 月 20 日の中間決算発表時に公表した平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) の連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 19 年 3 月期 【連結】通期業績予想の修正 (平成 18 年 4 月 1 日~平成 19 年 3 月 31 日)  
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 ( A )	91,000	3,300	1,700
今 回 修 正 ( B )	93,000	2,700	1,400
増 減 額 ( B - A )	2,000	△600	△300
増 減 率 ( % )	2.2	△18.2	△17.6
前期実績 (平成 18 年 3 月期)	85,777	4,380	2,228

(2) 平成 19 年 3 月期 【個別】通期業績予想の修正 (平成 18 年 4 月 1 日~平成 19 年 3 月 31 日)  
 (単位: 百万円、%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 ( A )	77,000	2,100	1,200
今 回 修 正 ( B )	78,500	1,800	1,200
増 減 額 ( B - A )	1,500	△300	—
増 減 率 ( % )	1.9	△14.3	—
前期実績 (平成 18 年 3 月期)	73,153	2,388	1,316

2. 修正の理由

通期の連結・個別業績を修正する主な理由は以下の通りであります。

【売上の増加理由】

- ・ 航空機用部品および二輪車用製品ならびに四輪車用製品需要が当初予想より伸長する見込みであること。

【利益の減少理由】

- ・ 原材料価格が当初予想より高止まりしていること。(特に銅、亜鉛、真鍮、ニッケル)
- ・ 主に自動車関連品の品質保証に関する費用が増加していること。

上記利益の減少理由に対しまして当グループといたしましては、引き続き生産効率向上や開発・設計段階からの原材料の見直しを含む諸施策を推進するとともに、長期ビジョンにたった高付加価値製品の開発、それに伴う経営資源の投入を行い、将来に向けた売上と利益の確保に努めていく所存であります。

なお、期末の配当につきましては、現時点では当初予想通り 1 株当たり 11 円の期末配当は変更いたしません。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

以 上